

青葉会忘年会!!

青葉会定例の忘年会を12月10日(金)に行ないます。どなたでも気軽に参加できるので、どうぞお越し下さい!



日 時: 12月10日(金)
 時 間: 5時30分
 場 所: うさぎ道場
 (小松市幸町 3-81 TEL: 21-2277)
 集合場所: なごみの郷
 会 費: 会 員 2500円
 非 会 員 3500円
 連絡先: なごみの郷 TEL: 23-7232
 11月26日(金)までにご連絡ください。

ドリンクサービス!!

いい菓子加工 いたします!



皆さん! ご自宅に古米はありますか?
 懐かしく温かみのある「いい菓子」(ポン菓子)に加工いたします。
 白米、玄米の他、かきもち、大豆等もおいしいお菓子に変身します!
 詳細は下記連絡先までお問い合わせ下さい。

白米: 900gまで700円 玄米: 1,000gまで700円

大豆・黒豆: 1,000gまで700円 かきもち: 700gまで800円

加工費一覧

《編集後記》

今年の紅葉は例年以上に見事だそうですね。さて、11月に入りいよいよ年賀状の準備に入ります。来年は卯年。ピョンピョン飛躍できる年にしたいです。(*^_^*) N・T

編集人: 社会福祉法人 なごみの郷

連絡先: 〒923-0851 石川県小松市北浅井町123

TEL 0761-23-7232/FAX 0761-23-7284

E-MAIL jruka@d4.dion.ne.jp

ホームページアドレス URL <http://www.nagomi-no-sato.or.jp>

発行人: 北陸障害者定期刊行物協会 (富山市今泉312)

定価50円

HSK 毎月十二回 (一・三・五・八・十・十三・十五・十八・二十・二十三・二十五・二十八日) 発行
 一九九四年八月四日 第三種郵便物承認

HSK 毎月十二回 (一・三・五・八・十・十三・十五・十八・二十・二十三・二十五・二十八日) 発行
 一九九四年八月四日 第三種郵便物承認

HSK なごみ通信

今月の花: りんどう



No. 33 2010. 11

小杉理事長挨拶



皆様 私は「家族会くろゆり会」出身で今年の8月より理事長を務めさせて頂いております小杉です。

何しろなりたての1年生ですが、なごみの郷の理念「地域で普通の生活をしつつ、未来へ向かって希望の道を歩むこと」を引き継いで一生懸命務めたいと思います。いろいろ思い描く夢もありますが、まず地に足を着けて最初の目標に向かって一歩前へと考えておりますので宜しくお願い致します。

当法人のスタッフ達は、メンバーさんの自立に向けて「なごみの郷の理念」の基、日々、頑張って支援をしております。それに応える為にも働き甲斐のある、明るい「なごみの郷」になるよう心がけて行きたいと思っています。

家庭で悩みをお持ちの方がおられましたら、どうぞ御一報下さい。私の家族がそうであったようにきっと道が開けて来ると思います。

メンタルヘルスポランテア友の会 バスハイク

1

10月18日(月)秋晴れの下、金沢市大野町を訪れ、からくり記念館、醤油組合など見学しました。海沿いで景色もバツグン!!
趣のある町並みも然る事ながらお目当ては美味しいお寿司に醤油ソフト!やはり食欲の秋でした!!

茶運び人形の仕組みになるほど!



ユーモアたっぷりのお話がおもしろ・おかしく、またためになりました!

就労支援センターつばさ

研修旅行!

就労支援センターつばさでは、11月5日(金)に、富山県富山市八尾町にある、「社会福祉法人 フォーレスト八尾会」に行ってきます。フォーレスト八尾会は、第3回精神障害者自立支援活動賞(リリー賞)福祉活動部門(精神障害者支援事業賞の金字塔!)を受賞され、「おわらの観光土産を、自分たちで創って自分たちで売る!」を合言葉に観光土産作り、農園、喫茶、桑畑、清掃業務を行なっています。他の事業所の見学や交流を深めて、今後のつばさの活動が、より活性され羽ばたいていけるよう研鑽していきます!



グループホーム 風来里(ふらり)

福井県立 恐竜博物館へ行ってきま〜す!!

11月2日(火) 小松市の福祉バスを利用して、約20名で恐竜博物館に行って来ます。待ちに待ったこの日のため、図書館の恐竜図鑑で知識を深める方や、美味しいレストランでの食事のためコツコツお金を貯めた方など気合は充分です!!
これまでにいったミーティング回数はなんと8回!!
さて、どのような所だったかは帰ってからの楽しみ〜♪

開館10周年記念に、日本初公開の恐竜の標本が博物館で見られるよ。



地域活動センターくろゆり

パイロット美術展

において、出品した<静物A>が、

☆奨励賞受賞☆

おめでとうございます!!では、石本さんより喜びの言葉です♪

「僕が切り絵に出合ったのは20年前の事です。高松病院のOTでやっていた。一見版画に似ていますが版画は木を彫るのに比べ紙をカッターで切り取る作業をします。油絵程ポピュラーではありませんが、全国的には愛好家があります。
僕の目標は一色ではなくカラーの切り絵を作る事です。そして、皆さんに感動をつたえたいと思います。
パイロット美術展に出品したのですが、切り絵の愛好家一人でも増えればいいと思います。今回は、パイロット美術展奨励賞を受賞し、賞状と盾をもらいました。うれしいでした。
又、世話役をしてくれたM氏に感謝したいと思います。」

石本 外志彦



「石本 外志彦 氏」



「受賞作品 静物A」

囲碁界スーパー列伝 PART5 ~故 加藤正夫名誉王~

PART I 殺し屋加藤

囲碁で相手の石を取ることを、物騒な話ですが「殺す」といいます。加藤先生はその分野のオーソリティで「殺し屋加藤」と呼ばれていました。でも「最近50歳を過ぎて人間が丸くなったから」という事で、異名を「ヨセの加藤」に変わりました。そこまでは良かったんですが、段々エスカレートして行って、今度は「半目勝ちの加藤」になったのです。ところがNHK杯トーナメントでの出来事ですが、ある対局で勝負が終わりました。すると解説者もプロですからこの碁は半目勝負です」とキッパリ。すると勝った対戦相手も負けた加藤先生も司会者も解説者も記録係も、はたまた日本全国の視聴者も「加藤先生の半目勝ちだ」と思ったのですが、なんと数えてみると加藤先生の半目負け。慌てたのは加藤先生でした!!(つづく)

さてこの続きは次号までのお楽しみ・・・乞うご期待!

S・T

